



わんちゃん・ねこちゃんの適正体型について

～肥満について～

一般的に適正体重よりもワンちゃんは15%・ネコちゃんは20%体重が多いと肥満と言われます。

肥満になると糖尿病・心臓病・関節炎等の病気になるリスクが高くなり、ワンちゃん・ネコちゃんの寿命を縮める原因になってしまいます。

また関節炎・老化等で運動量が減ってる子も肥満になりやすいです。

適正体型かどうかチェック✓



実際にワンちゃん・ネコちゃんの体を上から見てみましょう！
ワンちゃん理想体型は、三角形でくびれがあります。
ネコちゃん理想体型は、くびれが無く長方形のように見えます。
またボディコンディションスコア（BCS）といったものがある為、実際にワンちゃん・ネコちゃんの体を触ってBCSを出してみましょう



	犬	猫
削瘦	<ul style="list-style-type: none"> 脂肪に覆われず肋骨に安易に触れる 骨格が浮き出てる 	<ul style="list-style-type: none"> 脂肪に覆われず肋骨に安易に触れる 骨格に安易に触れる
適正体型	<ul style="list-style-type: none"> 薄い脂肪に覆われてるが肋骨に触れる なだらかな輪郭をしており、骨格に触れる 	<ul style="list-style-type: none"> わずかな脂肪に覆われてるが触れる 骨格はなだらかな隆起を感じられる
肥満	<ul style="list-style-type: none"> 厚い脂肪に覆われており肋骨に触る事が難しい 厚みがあり骨格に触れない 	<ul style="list-style-type: none"> 厚い脂肪に覆われており肋骨に触る事が難しい 骨格は厚く弾力のある脂肪に覆われている

太る原因について

1日の消費カロリーよりも摂取カロリーの方が多いと太ってしまいます。
(給餌量が体重量よりも多くなっている・間食のおやつが多い等が原因)
そして避妊・去勢後のワンちゃん・ネコちゃんは代謝が下がり、エネルギー要求量が20-25%減少する傾向にある為、過食状態になりやすいです。
「この子には1日どのくらいあげてもいいの?」と思いますよね。
その子にとっての1日の給餌量は計算で調べる事ができます。
年齢・体重・病気や生活環境等で計算方法は異なってきますので診察時に気軽にご相談ください。



減量フードについて

脂肪代謝に必要なL-カルニチンという成分が豊富に入っており健康的に脂肪を代謝してくれます。
また他のフードに比べてビタミンやミネラルが高い密度で配合されている為、給餌量を減らしても必要な成分はしっかり摂取する事が出来るフードとなっています。
そして高タンパク・高繊維の為満腹感が得られます。



ヒルズ



ロイヤルカナン



満腹感を得られる方法

- ・1日の給餌回数を増やす
 - ・食べる時間を長くする(早食いをしない)
- この2つの対策で満腹感が高まります。
右のような食べるのに時間をかける知育トイもありますので早食いをしてしまう子にぜひ使用してみてください。



適正な体型・体重の管理は、病気の予防や生活の質の向上につながります
今回の内容をもとに現在の食事管理を見直してみましよう
フードや体重のご相談はスタッフにお声掛けください

